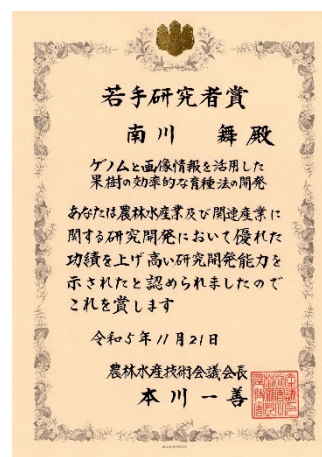


国際高等研究基幹（IAAR）所属の南川舞准教授が、令和5年度（第19回）若手農林水産研究者表彰にて「農林水産技術会議会長賞」を受賞しました。

この賞は農林水産業に関する研究開発のより一層の発展に従事する若手研究者を対象に、優れた研究業績のある者に授与される賞です。

11月21日(火)には、東京ビックサイトにて表彰式が行われ、農林水産省農林水産技術会議長より表彰状が授与されたほか、南川准教授は受賞者の代表として受賞講演を行いました。



南川准教授からは、「この度は、大変栄誉ある賞をいただき誠にありがとうございます。ご推薦を賜りました先生方ならびに関係者の皆様に深く感謝申し上げます。本研究の実施にあたり、温かいご支援をいただきました共同研究者の皆様にも心より御礼申し上げます。この受賞を励みとして、今後もより一層研究に精進して参りたいと思います。」とのコメントをいただきました。



本川一善 農林水産技術会議会長による表彰



受賞講演の様子

南川 舞 准教授

研究テーマ：ゲノムと画像情報を活用した果樹の効率的な育種法の開発

▶農林水産技術会議事務局 HP より

https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/231101_33.html

https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/attach/pdf/231101_33-1.pdf